



令和8年5月1日
世田谷区立砧小学校
ことばの教室
校長 神田 光子
Tel 03-3417-4822

新緑がさわやかな季節になりました。新年度が始まり、ひと月が過ぎました。ことばの教室の指導も先週から始まりました。進級した子供たちの少し成長した姿が見られ、うれしく思っています。5月は運動会や遠足などの行事がある学校も多いと思います。それらのことも話題にしながら、指導を行っていきます。



- 4日(月) みどりの日
- 5日(火) こどもの日
- 6日(水) 振替休日
- 7日(木) 1年生通級指導開始
- 11日(月) 区難言担任連絡会(午前の指導はありません)
- 12日(火) 都難言協ブロック研究会(午後の指導はありません)
- 13日(水) 世特支協総会(午後の指導ができない場合があります)
- 18日(月) 学識経験者による指導・相談(午後の指導はありません)
言語聴覚士 木村 智江 先生
- 19日(火) 都難言協専門研究会(午後の指導はありません)
- 26日(火) 都難言協役員研究会



- 2日(火) 都難言協ブロック研究会
- 8日(月)～12日(金) 在籍校訪問、保護者個人面談週間
※この期間の通級指導はありません
- 9日(火) 都難言協専門研究会(午後の指導はありません)
- 16日(火) 都難言協役員研究会
- 29日(月) 区難言担任連絡会(午前の指導はありません)
- 30日(火) 都難言協通級指導学級研究会(午後の指導はありません)

担任の先生・保護者の皆様へ お願い

在籍校訪問での授業参観

在籍校での授業参観や担任の先生との面談を実施いたします。在籍学級での様子を知ること、お子様一人一人に対する理解を深めたいと思います。また今年度の指導計画についても相談させていただきたいと思います。ご多用の時期とは思いますがよろしく願いいたします。詳しい日時につきましては、指導担当者よりご連絡いたします。

保護者面談(今回は、今年度から新しい担当になりましたお子さんについて実施いたします。)

保護者の方との面談を予定しています。今年度の指導目標やお子さんの家庭での様子についてお話ししたいと思います。詳しくは別途お知らせいたします。

ことばの教室 こんな児童が学習しています①

○吃音(どもる)とは…

話そうとするときや話しているときに、言葉が滑らかに出てこないために、言葉を繰り返したり引き伸ばしたり、詰まらせたりします。何とか声を出そうと、顔面や身体に力を入れることでまばたきをしたり手足を動かしたりするなど随伴症状を伴うこともあります。



れんぼつ
連発
しんぼつ
伸発
なんぼつ
難発

お、お、お、はよう (繰り返し)

おーはよう (引き伸ばし)

……っおはよう (つまり)



世界中で100人に1人は吃音があるとされています。吃音は、言語発達の盛んな2～4歳頃に発症するもので、原因はまだ特定されていません。吃音の治療法はまだ確立されていませんが、吃音によるいじめなどがなければ、年齢を重ねるにつれ、自然と軽減していきます。学級全員への吃音の説明(まずは本人と相談し希望があるか確認することが大切です)や吃音の真似をしている子どもがいたらやめさせることが必要となります。

○担任の先生へのお願い

- ・吃音のからかいや真似をさせない(少しの真似でも傷つきます)。
- ・話すのに時間がかかることがあります。

本人と相談し、時間がかかっても待った方がよいか、「～ということかな。」と支援する方がよいのか確認してください。

- ・話し方のアドバイスはしないでください。

「ゆっくり」「深呼吸して」「落ち着いて」などは効果がなく、逆にプレッシャーになります。

- ・音読や日直の号令などの対応を本人と確認するとよいです。

音読は2人以上で読むと吃音は消失することが多くあります(歌も消失することが多くあります)。号令やあいさつも同様です。

※対応されるにあたり、ご心配な場合はいつでもことばの教室へご相談ください。

出典：菊池良和 著 「エビデンスに基づいた吃音支援入門」学苑社

お願いします



○吃音に関する書籍

紹介している書籍は貸し出しも可能です。

担当者にお声がけください。

